



2019年12月2日

各位

会社名 松尾電機株式会社
代表者名 代表取締役社長執行役員 常俊 清治
(コード番号 6969 東証第2部)
問合せ先 常務取締役執行役員総務経理部門長 網谷 嘉寛
(TEL 06-6332-0871)

当社株式の時価総額に係る猶予期間の解除についてのお知らせ

当社株式は、2019年11月において月間平均時価総額及び月末時価総額が10億円以上となり、東京証券取引所の上場廃止基準に該当しないことになりましたので、お知らせいたします。

記

1. 当社株式の時価総額について

当社株式は、2019年7月の月末時価総額が10億円未満となり、東京証券取引所の有価証券上場規程第601条第1項第4号a本文(時価総額)に定める上場廃止基準に係る猶予期間に入りましたが、2019年11月における月間平均時価総額及び月末時価総額が10億円以上となりましたことから、東京証券取引所の定める上場廃止基準に該当せず、猶予期間入りの指定が解除されることとなりました。

(ご参考)

- | | |
|---|----------------|
| (1)当社株式の2019年11月の月間平均時価総額 | 1,107,503,200円 |
| (2)当社株式の2019年11月29日現在の時価総額 | 1,077,668,000円 |
| (2019年11月29日終値419円×2019年11月29日 上場株式数2,572,000株) | |

2. 今後の見通しについて

当社は、2020年3月期第2四半期累計期間の業績を2019年11月12日付で公表し、売上高1,814百万円、営業損失19百万円、経常損失5百万円、四半期純損失69百万円となりました。(当社は、2019年3月期より、従来の連結決算から単体決算へ移行しているため、対前年同四半期増減率については記載していません。)

当社は、2019年11月6日付で公表しました「業績予想の修正に関するお知らせ」のとおり、2020年3月期通期業績については、売上高3,700百万円、営業利益30百万円、経常利益10百万円、当期純損失120百万円と予想しています。

これは、今後、回路保護素子の売上高の増加を図るものの、引き続き、カーエレクトロニクス向けのタンタルコンデンサの売上高の減少が継続する見込みであること及び今後の独占禁止法等関連損失の計上予想額を勘案した結果であります。

当社としましては、回路保護素子及び下面電極構造のタンタルコンデンサの新製品開発の推進等により売上高の増加及び収益性の向上を図るとともに、独占禁止法及び競争法に係る件については、着実に早期解決を目指すとともに、新たに強化したコンプライアンス管理体制を維持し、再発防止を図ってまいります。

今後も引き続き東京証券取引所第二部における上場を維持するよう最大限の努力をしていくことはもとより、企業価値の更なる向上に取り組んでまいります。株主の皆様をはじめ、関係者の皆様に多大なご迷惑とご心配をお掛けいたしました。引き続き格別のご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

以上